

計画の主な進捗状況

参考資料 2

■令和5年度基本目標別の達成状況

子ども・子育て支援事業計画

基本目標	事業数	達成度別 事業数			
		S	A	B	C
1. 地域における子どもや子育て家庭への支援	39	2	37	0	0
2. 親と子の心と体の健康づくり	25	0	25	0	0
3. 子どもの健やかな成長に向けた教育・保育の充実	43	0	43	0	0
4. 子どもや子育て家庭にやさしい生活環境の整備	24	0	24	0	0
5. 仕事と子育ての両立支援	16	1	15	0	0
6. 配慮を必要とする子どもと家庭への支援	60	3	56	1	0
合 計 ()内は構成比	207 (100%)	6 (2.9%)	200 (96.6%)	1 (0.5%)	0 (0.0%)

評価内容

S：予定以上に進捗している

A：予定通り進捗している

B：遅れている

C：事業を廃止

【S 評価の 6 事業】

○児童手当の給付

基本目標	1. 地域における子どもや子育て家庭への支援
施策番号	1-4-1-1
評価理由	食費等の物価高騰の影響を受けた子育て世帯を支援するため、非課税の児童手当受給者及び家計が急変した児童手当受給者に対し、給付金を支給した。

○学童保育所保育料の軽減

基本目標	1. 地域における子どもや子育て家庭への支援 6. 配慮を必要とする子どもと家庭への支援
施策番号	1-4-1-5 6-2-3-3
評価理由	ひとり親世帯の保育料を 1/4 負担から全額免除に拡充した。

○病児保育事業の充実

基本目標	5. 仕事と子育ての両立支援
施策番号	5-2-1-5
評価理由	生活保護法に定める被保護者世帯、市区町村民税非課税世帯を対象に利用料の減免を開始し事業の充実につながった。

○児童扶養手当に関する情報提供及び給付

基本目標	6. 配慮を必要とする子どもと家庭への支援
施策番号	6-2-3-5
評価理由	食費等の物価高騰の影響を受けた子育て世帯を支援するため、児童扶養手当受給者及び家計が急変した者に対し、給付金を支給した。

○児童発達支援センターの充実

基本目標	6. 配慮を必要とする子どもと家庭への支援
施策番号	6-3-2-4
評価理由	理学療法士に加え作業療法士、言語聴覚士が配置されたことで、より専門的療育を受けることができた。

ひとり親家庭等自立促進計画

基本目標	事業数	達成度別 事業数			
		S	A	B	C
1. 就業支援の充実	8	0	8	0	0
2. 生活・経済支援の充実	8	1	7	0	0
3. 相談・情報提供体制の充実	6	0	6	0	0
4. 養育費確保の推進	2	0	2	0	0
合 計	24	1	23	0	0
() 内は構成比	(100%)	(4.2%)	(95.8%)	(0.0%)	(0.0%)

評価内容

S：予定以上に進捗している

A：予定通り進捗している

B：遅れている

C：事業を廃止

【S 評価の 1 事業】

○児童扶養手当等に関する情報提供及び給付

基本目標	2. 生活・経済支援の充実
施策番号	2-1-1
評価理由	食費等の物価高騰の影響を受けた子育て世帯を支援するため、児童扶養手当受給者及び家計が急変した者に対し、給付金を支給しました。

若者支援計画

基本目標	事業数	達成度別 事業数			
		S	A	B	C
1. すべての若者の健やかな成長	7	0	7	0	0
2. 困難を有する若者やその家族の支援	2	0	2	0	0
3. 若者の成長のための社会環境の整備	8	0	7	0	1
合 計	17	0	16	0	1
() 内は構成比	100%	0.0%	94.1%	0.0%	5.9%

評価内容

S：予定以上に進捗している

A：予定通り進捗している

B：遅れている

C：事業を廃止